

応用編課題⑤【名前： 】

◆50 シーンシート

タイトル	これは僕の後悔か
------	----------

番号	時間管理	そのシーンで起きること	各キャラクターの特別な行動や事情
1	夕方	家でダラダラとして、学校に行っていない修一	明美→楓の仏壇に手を合わせている
2	夜	コンビニに行くため外に出る修一	楓→幽霊として現れる 明美→家で楓の思い出を振り返る
3	過去（夜）	修一が楓と過ごした過去回想	
4	過去（深夜）	ツーリングをしている。修一が前に乗り、楓が後ろに引っ付く。 若干楓は怖がっている。	
5	過去（深夜）	事故に遭う修一と楓。楓が倒れ、修一が声をかけている。	
6	過去（後日、夜）	亡くなった楓の葬式。愕然とする修一	
7	過去（葬式後）	大学に行かなくなり、家でダラダラと過ごす。	楓→幽霊になって、そのことを気にかけている
8	夜（現在）	コンビニへ向かう修一	楓→幽霊として現れ、その場を彷徨う

9	夜（現在）	幽霊の楓と再会	楓→修一と会う
10	夜	楓に記憶がなく、幽霊だと知る	楓→驚く修一が誰なのか分からない
11	夜（二日目）	明美に会わせるも、信じて貰えない。	楓→家族に会い、懐かしさだけを感じる 明美→信じられず受け入れられない
12	夜（三日目）	洋子に相談。楓に対して強い思いがある人間にしか見えないことが判明。	楓→記憶を取り戻したい 明美→気持ちが追い付いていない。 洋子→楓との再会に喜ぶ
13	夜（三日目）	明美の強い思いを探ることに。	洋子→二人の会話を見て、微笑ましくなる半面、羨ましくも見える
14	昼（四日目）	明美の思いを探る前に、修一は楓をつれて散歩に。思い出も語る。	楓→思い出の自分が幸せそうだなと感じる
15	昼（四日目）	明美の高校を見に行く。丁度、楓が生きていたころは受験期だったと気づく。	明美→楓のことでもやもやしている
16	夜（五日目）	修一は明美と話す。喧嘩のことを訊く。	楓→不安
17	夜（七日目）	楓が当時、明美をととても応援していたと知る。そして楓が記憶を取り戻す	明美→姉との再会をようやく喜べる
18	夜（八日目）	楓が身近な人の記憶を思い出していく。	
19	深夜（八日目）	けれど修一の記憶だけが戻らないと分かる。	

2 0	深夜（八日目）	楓が幸せな方を取りたくて、自分の記憶は後回しで良いと思っている修一。	楓→修一を思い出したい 明美→修一の記憶が戻らないことが気にかかる
2 1	昼（十二日目）	楓と過ごすか、洋子にこのままでは駄目だと現実を見ることに。 不安になるが、明美に励まされて向き合う覚悟を決める。	楓→自分が修一に何かしたのかと気にする
2 2	夜（十二日目）	明美が修一の元へ。修一は事故のことを話す。	
2 3	夜（十二日目）	姉は誰かのせいにする人ではないと、胸を張って答える明美。 それに背を押され、楓と少し向き合う決意をする。	
2 4	夜（十三日目）	楓を呼ぶ修一。楓もまた只ならぬ雰囲気に向き合う。	
2 5	夜（十三日目）	事故のこと、その後悔を抱えていることを話す修一。事故を起こしたことを謝った。	楓→徐々に修一の記憶を思い出す。
2 6	夜（十三日目）	両者納得。楓は修一に誰のせいでもなく、本当に事故だったんだよと言い聞かせた。	楓→思い出すと同時に、自分がこの世に留まれるのは自分が記憶を全て思い出すまでだと思い出す。
2 7	朝（十四日目）	朝、起きると楓の姿がない。	楓→一人でどこに行こうか彷徨っている。
2 8	昼（十四日目）	楓を探す修一。	
2 9	昼（十四日目）	明美に所在を聞く。けれど分からないとなり、成仏してしまったのかと思う。	明美→姉はきっと何か理由があると思っている。

3 0	夕方（十四日目）	洋子に会う。	
3 1	夕方（十四日目）	楓が全てを思い出したと洋子から聞く。 事故は楓が修一を庇ったが、それを言うともた自分のせいだと修一が思ってしまうと思い、言えずに洋子に相談していた。	
3 2	夕方（十四日目）	自分が消えるところを見られたくないと、楓はひっそりと成仏するつもりだった。 洋子に楓を追いかけろと言われ、修一は飛び出していく。	
3 3	洋子の過去	修一を好いたきっかけになった過去を思い出す洋子	修一→楓が行きそうな場所を探す。
3 4	洋子の過去	修一が楓を好きになったと分かり、応援するほうを選んだ自分。楓とは友人だったために、自分が引く方がいいと思った。	
3 5	現在・夕方（十四日目）	思えば恋心から逃げてしまった自分を自覚し、洋子は二人を応援することに。そこに悔いはなかった。	
3 6	夜（十四日目）	楓を探す修一だが、どこにもいない。 そして事故を起こした日に行こうとしていた場所を思い出す。	楓→事故の日に行きたかった場所へ行く。
3 7	夜（十四日目）	海で楓を見つける修一。来てくれたことに驚く楓。	
3 8	夜（十四日目）	思い出話に花を咲かせる二人。	
3 9	夜（十四日目）	楓が事故当時のことを語ろうとするが、全て聞いたと教える修一。	

4 0	夜（十四日 目）	楓をもう心配させない、自分は大丈夫だと修一は応える。	
4 1	夜（十四日 目）	楓は涙を流して安心する。そして二人は最後まで海で遊ぶ。	
4 2	深夜（十五 日目）	楓が成仏し、一人で泣く修一。	明美→仏壇で何かを察する
4 3	明け方（十 五日目）	洋子の元へ行き、成仏した旨を伝える修一。洋子はただ笑う。	
4 4	朝（十五日 目）	明美の元へ行き、仏壇に手を合わせる修一。明美は修一にバイクのことを教えて欲しいと頼む。	
4 5	朝（十七日 目）	家で朝の支度をしている修一。	
4 6	朝（十七日 目）	大学へと向かう修一。	
4 7			
4 8			
4 9			
5 0			

講評

それぞれのシーンでキャラクターの考えや心境が書かれているのでわかりやすくなっています。

- ・冒頭、コンビニへ行って幽霊の楓と出会う→回想→またコンビニへ行く最中に会う

とシーンの繰り返しになってしまっています。コンビニへ行くだけではシーンに動きがないのも気になります。初めのシーンはもう少しドラマチックなシチュエーションを考えてもいいでしょう。

また、一度別れる必要性を感じませんでした。9,10は2に入れ込みましょう。

- ・17のあとに修一と楓のエピソードを入れてもいいです。現状、記憶がない楓が修一のことをどう思っているのか、記憶はないけれど惹かれていく様を描けるとクライマックスが盛り上がります。